

令和4年12月(師走)

令和4年12月1日

女良公民館だより

氷見市女良公民館

館長 清水 孝則

今年も残すところ約1か月となりました。コロナ感染拡大の懸念もあるので、感染防止にさらなる配慮をしながら実施していきたいと考えています。今後も公民館活動を計画していますので、ぜひ参加して頂きたいと思います。

11月2日に、虻が島にクロマツを植えることができました



以前から虻が島を守ろうと関わってくださっている多くの方々の願いが現実となり、女島にクロマツを移植することができました。

県の許可を頂き、樹木医、姿地区の「虻が島を守る会」、ロータリークラブの方々、そして宇波公民館のお力添えを頂き、クロマツを移植し、今後の成長を見守っていくことになりました。

この日は灘浦小学校の4年生も参加し、30cmに育った31本のクロマツを植えました。移植をしたからといって、根付くまでにはいろいろな事態に対応しなければなりませんが、虻が島の自然と景観を守るための第一歩を踏み出したことに喜びを感じています。

今後もクロマツの成長を見守りながら、できる限りの手立てをしていきたいと考えています。

11月27日(日) わかめ養殖体験を開始しました

今年度も11月と3月にわかめ養殖体験を実施します。

11月27日のわかめの種付けでは、灘浦小学校の子どもたち、氷見高等学校の生徒さん、ボーイスカウトの皆さんに参加頂き、3月の収穫を目指し、種付けを行いたいと考えています。

地域の皆さんには、3月初旬の刈り取りにぜひ参加頂き、海の豊かさを感じ取りながら、わかめのおいしさも味わって頂きたいと思います。

3月に行う刈り取りの日程が決まりましたら、お知らせしますので、ぜひご参加ください。

女良地域づくり協議会のお知らせ

10月30日(日) 「女良のすてき発見!ウォーキング」 女良のいい人・いいもの・いいところとであおう 第一弾 姿篇

女良地域づくり協議会の住民交流部会では今年「女良のすてき発見!ウォーキング」の第一弾として姿地区に関わる歴史や宝物に触れる機会を企画しました。

9つの地域の住民の皆さん45名が姿地区に集い、長福寺住職様の分かりやすく心に残るご講話から始まり、氷見市と姉妹都市の静岡県島田市の美味しいお茶と女良地区ゆかりの「虻が島」のお菓子を頂くなど、姿地区のいい人・いいところ・いいものにたくさん出会うことができました。また、姿の地域ガイドが白山社と広沢塾、そして姿城について耳寄りなお話をしてくださいました。

その後、来年4月からオープンする栽培漁業センターまで歩きました。そこでは魚を育てる場所の見学だけでなく、子どもも楽しめる楽しい体験コーナーがたくさんありました。

女良地区に家族で楽しめる場所ができたことから、さらに魅力的な地域になったと期待も高まりました。

地域の皆さん、ご家族で海と触れ合う場所として一度訪れてみてはいかがでしょうか。

ミニ門松づくりに参加しませんか

公民館恒例の「ミニ門松づくり」を今年も実施します。新しい年を迎える門松づくりを一緒に行ってみませんか。門松づくりの由来を聞き、身近に生育している材料を使って新しい年を迎える準備をする取組です。どなたでも参加できますので、ぜひおいでください。



- 1 日時 12月18日(日) 9:00~11:30
- 2 場所 産業文化センター
- 3 参加費 500円
- 4 連絡先 清水公民館館長(090-7087-4447)
- 5 申込期日 12月10日(土)